

ひととひと ふれあい、つながる

いっぶく

2018

3

Vol.
246

JA京都市
事業だより

特集

輝け 三農士

特集

輝け 三農士

〜新京野菜が世代をつなぎ、

都市農業の未来を開く〜



農業への一歩

塩津祐輔さん(40)

サラリーマンをしていたが、自分で計画し、もの作りをした
いと思いい3年間の農業法人での
研修後、28才で就農。

伊原拓利さん(28)

農業がしたくて鳥取大学農学
部に進学。卒業後就農したが、
25才の時に父親が急逝。母親に
助けられながら独学で営農。

長谷川喜章さん(37)

25才頃までアルバイトをしな

京ラフランとの出会い

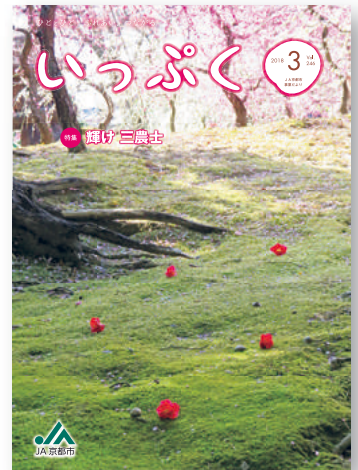
京ラフランは、ダイコンと
コールラビ(キャベツ)の交配
種で京都市と京都大学名誉教授
矢澤進氏(当JA営農顧問)が
開発されました。茎はアスパラ
ガス、葉はキャベツ、花は菜の
花に近い特徴を持っています。

この新京野菜に興味を持った
伊原さんが「京ラフランという
おいしい野菜があるので、一緒
に作りませんか」と声をかけし
たところ、塩津さん、長谷川さ
んが手をあげられました。上鳥
羽特産のキャベツの収穫期と重

ならず、病害虫に強いことが分
かり、また、京都市農業振興セ
ンターの後押しもあり、一昨年
から栽培を始められました。昨
年は、3月〜5月に農産物直売
所や中央卸売市場に出荷されま
したが、まだ認知度が低いため
思うように売れませんでした。
現在、右京区京北地区の生産
者を含めて約10名が栽培してい
ます。「生産者を増やし、流通
量を拡大する努力をするが、新
京野菜として定着するには、生
産者に加えて行政や市場関係者
にも協力を求めたい」と話され
ています。

目次 CONTENTS

特集	輝け 三農士	2
	京のかわら版	4
	はっぴいすまいる	11
	農機具センターからのお知らせ 営農経済部からのお知らせ	12
	信用部からのお知らせ 共済部からのお知らせ	13
	業務推進部からのお知らせ	14
	ちょっといっぷく クロスワードパズル 行事予定	15
	京のこんだて 人参しりしり	裏表紙



● 表紙の紹介

『城南宮神苑(しだれ梅・椿)』
平安遷都の際、都の守護と国の安
泰を願い京の南に創建された。引越
し、工事などの心配を除く「方除け(ほうよけ)の大社」と仰がれている。曲
水の宴が行われる神苑は、しだれ梅、
椿、桜、青もみじや秋の七草など四
季折々の美しさを観賞できます。
(撮影日 2017年3月16日)

撮影場所 伏見区



▲左から、伊原さん・長谷川さん・塩津さん(2017年4月)

これからの都市農業

上鳥羽支部管内は、昭和40年代からの3回の土地区画整理事業で3割の農地が公共用地になり、市街化に伴う農地転用で耕作面積は激減しました。都市化と後継者不足は、生産力の減少と生産者の多様化を生み、若い農家は将来のビジョンを描けな
いでいます。しかし、それぞれの生産者は「失敗を恐れず何にでも挑戦したい」「自分で農繁閉期をコントロールできる農業が好きだ」「消費者のおいしいという言葉が励みになる」と意欲的に農業に取り組んでいます。

3人は「伝統を守るだけでは時代に取り残されるし新しいものは生まれない。規模拡大だけが農業所得の増大につながるものではない。小面積でも生産技術の向上と工夫で改善を図り、都市農業を発展させたい」と胸を張りました。



▲ベーコン・卵・ラフ
ランのソテー(上)、
天ぷら(下)



▲矢澤進顧問と生産者、
行政の研修会(1月17日)



▲中耕作業を行う伊原さん



▲定植作業を行う塩津さん



▲播種作業を行う長谷川さん

京のかわら版

J A京都市管内の出来事やイベントなどを
お知らせいたします。

総務部

東北の味覚と最上川下り



1月30日から各班に分かれて
国内企画旅行が行われました。
空路、仙台空港に到着後、松
島を散策。五大堂・国宝瑞巖寺
を見学後、笹かまぼこ工場で手
焼き体験を行い、熱々の笹かま
ぼこを賞味しました。秋保温泉
お宿・佐勤で名取川を眺めなが
らの露天風呂で1日の疲れを癒
やされました。

2日目、ニッカウキスキー
工場を見学し、宮城峡で生ま



▲五大堂・国宝瑞巖寺を見学



▲最上川に浮かぶこたつ舟

れたシングルモルトの香りと
味わいを楽しめました。そ
の後、NHK朝の連ドラ「お
しん」の撮影舞台にもなった
最上川の舟下りでは、雪化粧
に覆われた風情ある景色を楽
しまれました。将棋むら天童
タワーでは書き駒を体験され
「とても良いお土産が出来
た」と喜ばれていました。

TAC

独自GAPの勉強会を開く



2020年東京五輪・パリリ
ンピックの食材調達基準に農業
生産工程管理（GAP）認証が
必要となったことを契機に注目
度が高まり、各JAでの取り組
みが活発になっていきます。

当JAでも12月19日、営農経
済部のTAC担当が中心となり
GAPの勉強会を行いました。
営農経済部の職員のほか、常勤
役員、営農顧問など12名が参
加しました。



▲矢澤進顧問と議論を進めるTAC

GAPの背景、必要性和課
題、行政機関の京都市の取組状
況や認証取得経費について職員
が報告しました。意見交換で
は、管内の生産者がどうすれば
GAPに取り組むことができる
のか、当JA独自でのGAPを
することはできるのかなど意見
を交わしました。

今後は、行政と連携し、府内
や他県の取り組みを踏まえなが
らGAPの取り組みを進めてい
きます。常勤役員は「多様な販
売経路をもつ生産者にとって、
当JAが取り組むべき方向性を
京都市と情報を共有しながら今
後も勉強会を重ねたい」と強い
思いを述べました。



▲TACの説明に耳を傾ける

信用部

甘い歌声にうっとり



11月13日、満期分散式定期積金契約者を対象とした食事会「夢日記」を京都ホテルオークラで開催し、約80名が参加されました。

一流シェフが腕を振るって作ったフランス料理を堪能した後、京都在住で、京都・東京・新潟と三都市でコンサートツアーを展開しているシャノン歌手の文太郎さんによ

るスペシャルライブを鑑賞されました。

3オクターブを誇る音域、のびのある甘い歌声に会場全体が包み込まれ、終始和やかなひと時を過ごされました。



▲心を歌うボーカリスト、文太郎ライブ

信用部

ゴルフコンペ開催



11月14日、第7回グリーンクラブ（年金友の会）ゴルフコンペを朝日野カントリー倶楽部で開催しました。年金受給者37名が参加され、日頃鍛えた自慢の腕前を披露されました。

降りしきる冷たい雨の中、一喜一憂しながら、時には大きな歓声もありました。参加者は「年金受給をきっかけに同年代の仲間とプレーが出来て楽しかった」と話され、充実した1

日を過ごされました。

成績結果は以下の通りです。

優勝…中野 広之（醍醐）
準優勝…惣司 吉輝（大宮）
3位…今井 一博（九条）



▲自慢の腕前を披露

営農経済部

自動車大展示会



1月20日、自動車ウイニングフェスティバルを京都物流センター特設会場で開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの組合員や購入を考慮しておられる方にぎわいました。

会場では農業には欠かせない軽トラックや農援ローダーの展示はもちろん、多くの国産車、高級外車も展示されました。他にも高齢者を対象とした新型電動シニアカーや追突を防ぐアイ

サイトの実演も行われ、体験された方の驚きの表情が印象的でした。



▲人気の車種がずらりと並び

営農経済部

廃プラ一斉回収



農業用使用済みビニール・プラスチックの一斉回収を11月下旬から12月初旬に管内3ヶ所で行い、11tを回収しました。

農業用使用済みビニール・プラスチックは産業廃棄物で、廃棄物の野焼き・投廃棄による処理は法律で禁止されています。当JAは商品の購入者へのサービスとして農家から使用済みになった資材の回収処理を行って

います。新規購入者への推進、環境衛生にもつなげるため、今後も取り組みを続けていきます。



▲計量後パッカー車に積み込む

融資部

旬野菜をプレゼント



1月14日、融資部は、KTV 五条住宅展示場で住宅ローン相談会を開催しました。相談に来られた方や、アンケートに答えていただいた方に職員が丹精込めて作った旬の野菜をプレゼントしました。

今回は、職員がその日の朝、雪模様の中収穫した土付き大根でした。受け取った来場者は「この寒空の下、温かい粗品を

ありがとう！」と喜ばれ、職員の心も温まりました。



▲新鮮な野菜に喜ぶ来場者

青壮年部

伝統と伝承を伝える



1月23日、平成29年度近畿地区JA青年大会がグランドプリンスホテル京都で開催されました。同大会は、日頃の活動成果の発表と交流を通じて、JA青壮年組織活動の更なる強化・発展を目指すことを目的に毎年開催されています。

JA青年組織活動実績発表では、川岡支部の端清隆さんが京都府代表として出場されました。都市農業を通じて様々な人

と出会う中で感じた農業の苦労や魅力、消費者の理解と関心を伝える事の喜びなどを発表されました。審査の結果、優秀賞に選ばれました。



▲京都府代表として出場された端清隆さん(川岡支部)

大宮

50周年記念祝賀会



2月2日、大宮支部は青壮年部・女性部設立50周年記念祝賀会を京都ホテルオークラで開催され、来賓や歴代の青壮年部長や女性部長、現役の両部員など約70名が参加されました。

同支部水澤正容青壮年部長は「全盛期と比べると部員は減ったものの、これだけの方が集まる大宮支部の団結力を誇りに思う」と話されました。



▲50周年を祝う参加者

嵯峨

ライブを楽しむ



12月2日、嵯峨支部青壮年部がライブハウスSTUDIO909でライブパーティーを開催され、部員と嵯峨野支店職員が参加しました。

昭和歌謡曲を中心にコピーバンドとして活躍しているグループ「風船うさぎ」が演奏を行いました。会場は大いに盛り上がり、デュエットを行い、会場を沸かせました。

同支部永井浩二青壮年部長は「これをきっかけに職員と部員のさらなる団結の強化につながれば」と笑顔で話されました。



▲自慢の美声で歌った嵯峨野支店長

修学院
盛況！即売会



12月6日、修学院支部青壮年部・女性部合同の野菜の即売会が同支店で行われました。

朝早くからそれぞれの部員が準備を行い、青壮年部は新鮮な野菜や米、焼き芋などを、女性部はかやくご飯や赤飯、おぼろなどを販売されました。販売開始までに大勢のお客様が行列を作りました。

来場者は「修学院地域の新鮮

な野菜や伝統食が購入できて嬉しかった」と話され、部員は「地域の方と交流できて良かった」と話されました。



▲来場者でにぎわう会場(修学院支店)

久我
初午に畑菜を食べよう



2月4日、久我地域で栽培された畑菜の試食即売会を伏見区のじねんと市場で開催しました。京都では昔から初午の日に畑菜をからし和えや白和えなどにして食べる風習があります。

今年は若いお客様の来場が多く、200人以上の方で大盛況となりました。生産農家の樹下ちえ子さんは「京の伝統野菜である畑菜をたくさんの人に味

わってもらえて良かった。少しずつ畑菜の知名度も上がってきているので、今後より多くの人に魅力を知っていただけるよう販売促進につとめたい」と話されました。



▲初、畑菜をパクリ

大枝
厳冬期に柿手入れ



柿生産農家では、今秋の収穫に向け1月上旬から手入れが始められます。

落ち葉の清掃、不要な枝の切り取り、樹幹の方まで日光を入れるよう「電動剪定鋏」を使って透かし剪定が行われます。その後、高圧洗浄機や皮剥ぎペラを使い、柿の木の皮剥ぎを行います。

千弥農園の松木孝史さんは

「手間暇かけた手入れと愛情でより甘くて美味しい柿が実をならす」と話されました。



▲おいしい柿を作るための手入れが始まる

大宮
味噌づくりを行う



2月8日、大宮支部女性部は生活教室として毎年恒例の味噌づくりを行い、15名が参加されました。

大豆を16時間以上水に浸けた後、柔らかく煮ることで、粒が残らずおいしい味噌ができあがります。ベテランの部員が若手の部員に作り方を教えるなどして親睦を図り、世代を超えての情報交換の場となりました。

参加者は「空気を抜きながら

味噌を詰める作業は思った以上に力が必要で大変だった」と話されました。



▲完成した味噌は農産物即売会などで販売します

女性部

冬の信州を楽しむ



1月26・27日、女性部は南信州・昼神温泉へ親睦旅行を開催し、21名が参加されました。

1日目は岐阜県の妻籠宿の散策と、日本一の星空の里「阿智村」の星空見学ツアーに参加され、寒空の下、冬の星座の天体ショーを楽しみました。

2日目はアップルパイづくりを行い、手作りの味に舌鼓を打たれました。その後、元善光寺



▲アップルパイづくりを楽しむ参加者

で西国三十三観音霊場のお砂踏みをし、全霊場の功德をいただき、帰路につかれました。

桂山陰、出雲大社参詣旅行



11月19日から2日間、桂支部は支部旅行で島根県方面へ行かれ、24名が参加されました。

縁結びの神で有名な出雲大社では、しめ縄の立派さに感嘆の声が上がり、ガイドの説明に熱心に耳を傾けられていました。

また、道の駅あらエッサ「なかうみ菜彩館」を見学され、毎朝地元生産者が届ける新鮮な農産物や加工品などたくさん海の幸に興味を示されてい



▲出雲大社を見学し大満足

ました。同支部津田孝男支部長は「道の駅は我々農家にとって良い刺激になって良かった」と話されました。

上鳥羽

淡路島へ日帰り旅行



1月25日、上鳥羽支部は淡路島へ日帰り旅行を行い、31名が参加されました。淡路島では雪が降ることは珍しく、当日の天候に驚かれていました。

淡路島七福神の一つである大黒天を祀る八浄寺で五穀豊穡を願う参拝されました。また、活魚料理旅館「若潮」で3年とらふぐに舌鼓を打たれていました。



▲五穀豊穡を願う

参加者は「やはり3年モノはおいしい」と満足され、充実した一日を過ごされました。

深草世界遺産厳島神社をめぐる



2月6・7日、深草支部女性部は広島県安芸宮島へ一泊旅行を行い14名が参加されました。

1日目は平和記念公園を訪れ、原爆ドームや平和記念資料館を見学され、原爆の恐ろしさや、平和の大切さについて改めて考えさせられていました。

2日目は安芸の宮島と世界遺産厳島神社を訪れました。季節柄引き潮で、沖合に立つ壮大な朱色の大鳥居に触れる



▲厳島神社の大鳥居の前で

ことができ喜ばれていました。同支部中西和子女性部長は「部員同士の親睦もより一層深められ、2日間有意義に過ごすことができた」と話されました。

修学院

手作りのスカーフ



11月10日、修学院支部女性部は同支店で生活教室としてスカーフ作りを開催し、部員19名が参加されました。

綺麗な布を縫い合わせ、好みの長さに調節し可愛い作品が完成しました。

参加者は「布の縫い合わせが難しく何回かやり直したけれど、可愛くて満足」と話されました。出来上がったスカーフ

フを首にかけ、部員同士「よく似合っている」「可愛い」と見せ合い、見事な出来ばえに喜ばれました。



▲綺麗な布を縫い合わせる

桂 自分だけのブローチ



2月2日、桂支部女性部は生活教室を同支店で行い、スワロフスキーを使用したネックレスとブローチ作りに24名が参加されました。

2種類の粘土をこねると固まる樹脂粘土を使用し、そこにスワロフスキーをつける細かい作業を行い、それぞれの個性が出た作品が完成しました。

参加者は「粘土のこね具合で柄が違ってくるので面白い」と

話されました。終了後には、同支部小寺照子女性部長の手作りぜんざいが振るまわれ、和やかな時間を過ごされました。



▲集中して作品を作る参加者

嵯峨野

管内の4支部の旬野菜に舌鼓



1月29日、嵯峨野支店で嵯峨支部フレッシュミズが料理教室を開催しました。

今年度発足したフレッシュミズの活動を各方面に広めるため、フレッシュミズ本部役員にもお手伝いいただき、嵯峨野支店管轄4支部の支部役員9名を招いて盛大に行われました。

管内4支部で採れた旬の野菜を使い、いなりずし・花菜と麩のお吸いもの・大根おろしのかき揚げ他6品を調理されました。



▲自産自消の料理で会話もはずむ

『自産自消』の料理に各支部役員は口々に「自分たちの作った野菜の旨味が良く出た料理でとてもおいしい」「地域を越えた食事会にご招待いただきありがたく思っている」と話され、笑顔がこぼれていました。

フレッシュミズ部長の永井明子さんは「もっとフレッシュミズの活動を皆に知ってもらうため、今後も色々な取り組みを活発にしていきたいと思います」と話されました。

昔活躍した農機・農具

今も現役、このひと手間があとの作業効率を向上させる

唐箕(とうみ)

唐箕は、中国で開発され17世紀後半には日本でも普及したといわれています。木製で構造は、内蔵する四枚羽の板がハンドルと連動して回転するようになっています。上部の漏斗から少しずつ穀物を落下させ、横からの風力でワラ屑や実のない籾など軽いものを吹



所有者：栗津 誠一さん
(山科南部支部)

き飛ばし、実の詰まった重い粒だけを手前に落とすのが原理です。

栗津さんは、水稲約1haを耕作され、毎年200枚の水稲苗を生産しておられます。栽培品種は、短茎コシヒカリで自家採種されているため、収穫時に50kg以上の籾種を選抜し脱芒機に2回かけ、さらに唐箕で1〜2回選別されます。これを行うことで播種工程のトラブルが減少することです。

栗津さんは「機械ではできない微妙な加減ができる」と話され、今も大切に使われています。

JA京都市 婚活プロジェクト

みやこん

都婚

新規会員募集!

JA京都市なら、
運命のパートナーが
見つけられるはず…。



※写真はイメージです。

このたびJA京都市は、農家組合員を中心とした婚活応援プロジェクト「都婚(みやこん)」を発足させました。新たな出会いを求める独身の方々の交流の場として、定期的にイベントを開催し、すてきな出逢いを見つけていただきたいと考えています。ぜひこの機会に会員になってみませんか?

対象者

正組合員またはそのご家族 ※准組合員も可

現在、さまざまなイベントを企画中です。

お楽しみに!

次回は春頃を予定しています。



はっぴいすまいる

わが家のアイドルご紹介

太秦支部

水本 ^{さき} 咲希ちゃん (5才8ヶ月)



幼稚園のマラソン大会
1位でゴールイン🐰

咲希は『天真爛漫』という言葉がぴったりの明るい子です。我が家のアイドルであり、愛想の良さで野菜直売所の看板娘として活躍してくれています。旬野菜の事ならお任せです！

この春からは年長さん。お兄ちゃんのようにたくさん泳げるようになりたくて、スイミング教室に通って頑張るそうです。

これから成長する中で、たくさんの経験をするけれど、健やかに人の気持ちの分かる優しい子になって欲しいと願っています。



大好きなお兄ちゃん
とイチゴハウスで
パチリ😊



お父さん	桂太さん
お母さん	仁美さん
お兄ちゃん	光翼くん
祖父	修さん
祖母	いく子さん



自慢のペットご紹介

グレースちゃんのご主人

林 利治さん (醍醐支部)

和歌山県紀ノ川からお嫁入りして来たグレースです。

車が大好きで1.5 tのトラックの助手席にもステップを使って楽々乗車。

来客にもいち早くのお出迎えて、番犬のお役目もバッチリなグーちゃんです。



グレースちゃん

犬種 ラブラドルレトリバー

農機具センター整備士増員による営業 3月1日から

平成29年度から農業所得の増大、地域の農業支援に向けた自己改革の一環として、農機具センター機能の拡充に取り組んできました。昨年4月からの農業機械修理サービスカーの増車、事務員の増員等、機動的な修理体制を整えてきました。また、農業機械の修理に幅広く対応できるよう改修工事も行いました。

この度、3月1日から整備士2名を(株)北陸近畿クボタ営業所から迎え入れ、人員の充実を図りました。特に増員した整備士は、管内での整備経験を豊富に持ち、組合員皆様の期待にいち早く応えられるものと思っています。このように5名の整備士と2名の事務員でさらなる体制が整い、組合員皆様のご要望にこれまで以上に对应できるよう努めてまいりますので、ぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。



河内 茂宏



三上 慎司

修理依頼は農機具センターまで

住所 京都市西京区松尾井戸町68-2
TEL (075)391-4193

営農経済部からのお知らせ 代かきの重要性



水田雑草の防除は代かきから！

営農経済課 TAC
藤井 拓也

コメ作りでは、農家さんを悩ませる水田雑草。当JAでは簡単に散布でき、長く効果を発揮する除草剤をお勧めしています。しかし、除草効果をきちんと発揮させるためには、田植え前の代かきが大切な作業になります。

除草効果を高めるために重要な代かきですが、他にも次のような効果があります。

- ① 田んぼをならして均平にする。
- ② 適度に碎土して苗の活着を早める。
- ③ 田んぼに溜めた水が漏れないようにする。
- ④ 雑草が生えてくることを抑制する。

田んぼの表面を平らにし、田植え後の水管理をしやすくすることは、稲の生育にとっては欠かせない条件にもなります。

丁寧な代かきで、しっかり灌水できる田んぼをつくり、適切な水管理を心掛け、除草剤を適時に散布し、除草作業にかかる時間を減らしましょう。

代かきは丁寧に！！



おすすめ 初中期一発除草剤



規格 250g
価格 3,132円(税込)



イネキング ジャンボ

規格 500g
価格 3,294円(税込)

キャッシュカードを ダマしとる詐欺が急増!!



役所・金融機関の職員でも



**暗証番号
教えたらダメ!**



**キャッシュカード
渡したらダメ!**

○平成30年4月 自転車保険義務化○

JA自転車倶楽部

日常生活個人賠償責任補償特約付帯交通事故傷害保険

取扱代理店: JA京都市 / 引受保険会社: 共栄火災海上保険株式会社
京都市内・京都府内において平成30年4月1日から、**自転車を利用する全ての方に対して自転車保険の加入を義務化**します。

**手軽な自転車でも、
損害賠償は手軽ではありません。**

自転車は、その気軽さや便利さの裏にさまざまな危険が潜んでいます。ご自身がケガをするだけでなく、歩行者にケガをさせたり、他人の財物を壊して、高額な賠償金を請求されるケースもあります。

■自転車が**加害者**である事故の高額賠償事例

賠償額	被害者	事故概要
9,521 万円	62歳女性 (寝たきり)	<自転車 対 歩行者> 男子小学生が夜間、帰宅途中に自転車で走行中、歩道と車道の区別の無い道路において歩行中の女性(62歳)と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折等の傷害を負い、意識が戻らない状態となった。
9,266 万円	24歳男性 (後遺障害1級) ⇒言語機能の喪失	<自転車 対 自転車> 男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車で直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。

【出典：日本損害保険協会】

ポイント1
お手ごろな保険料で1億円の損害賠償まで補償!

自転車事故による相手方への賠償など、日常生活における賠償責任を幅広く補償します。

ポイント2
示談交渉サービスが付いて、もしもの時も安心!!

賠償責任の補償は「示談交渉サービス」が付いていますので、日本国内においてご家族(※)が加害者となる賠償事故の場合には、共栄火災の専任スタッフがご家族に代わって示談交渉を行います。
(※)ご家族とは、被保険者ご本人、その配偶者、ご本人またはその配偶者の「同居のご親族」および「別居の未婚のお子さま」をいいます。

ポイント3
ご自身のケガへの充実した補償として!!

入院保険金は入院1日目からお支払いの対象となり、ケガの治療を目的として手術を受けられた場合には手術保険金をお支払いします。



「JA自転車倶楽部」は日常生活における賠償責任と交通事故等によるケガを補償する、**JA組合員とそのご家族専用**の傷害保険です。なお、JA組合員以外の方には自転車補償プランをご案内いたします。この資料は概要を説明したものです。補償内容は、JA自転車倶楽部パンフレット(PE110700)とあわせてご覧ください。

**詳しくはお近くの
JA京都市窓口までお問い合わせください。**

B1722057K2037-20180118(2018年1月作成)

京野菜 世界ブランド化プロジェクト in バチカン 7日間

ミラノ ペニス フィレンツェ ローマ バチカン ナポリ ポンペイ

京野菜晩餐会★

バチカン

JAグループ京都は、京野菜、宇治茶、京の肉など京都の農畜産物と京料理を世界に向けて発信します。今回は、バチカンで晩餐会を行います。

イメージ:
(公社)京のふるさと
産品協会



募集要項

- | | | | |
|--------|---|-------------|---|
| ★旅行実施日 | 平成30年 5月11日(金)~5月17日(木) | ★旅券・査証 | 旅券：シェンゲン協定加盟国出国時3ヶ月(90日)以上必要(備えとして6ヶ月以上、有効なパスポートをご用意頂くことをおすすめします)。
査証：不要 |
| ★旅行代金 | 大人お1人様 2名様1室利用 358,000円
※上記の旅行代金に含まれないもの:海外渡航手続料4,320円、関西国際空港施設利用料3,040円・現地空港税9,600円、燃油サーチャージ19,600円(2017年12月現在)、飲物代は含まれません。1名様1室利用の場合は追加料金として65,000円(5泊)を申し受けます。 | ★添乗員 | 同行いたします。 |
| ★募集人員 | 30名様(最少催行人員:20名) | ★食事(機内食含まず) | 朝5回、昼4回、夕5回(晩餐会1回を含む) |
| ★募集締切日 | 平成30年 3月23日(金)まで ※定員になり次第締め切ります。 | ★利用航空会社 | KLMオランダ航空(KL) / フィンランド航空(AY) / エールフランス航空(AF) |

ずっと思い出に残る旅をぜひこの機会に…
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

詳しくは、
最寄りの窓口まで

業務推進部からのお知らせ

農地のお悩みご相談は資産管理課へ!



例えば…

- ・農業経営拡大のため、新しく農地を取得したい
- ・病気で入院してしまい、今年誰かに耕作してほしい
- ・将来、相続税がどれだけかかるのか心配
- ・農地を貸したい、売りたい
- ・境界のことで相談がしたい

など

資産管理課は農地に関するお悩みや、税金・相続対策など、農家組合員の大切な資産をお守りする業務を担当しております。農地はもとより、その他の不動産や税金のこと、さらには昨年に新たに施行された改正生産緑地法や資産保全相談まで、顧問弁護士や税理士と一緒に、皆さまからの様々なご相談に対応しております。どんな些細なことでも結構です。皆さまのお役に立てるよう、定期的に無料の法律相談会・資産管理移動相談会を開催しておりますので、是非ご利用ください。ご相談お待ちしております。

無料相談会のご案内

○顧問弁護士による法律相談会 隔月開催(本店) ○資産管理移動相談会 支店ごと個別開催(各支店)

無料相談会の開催日は各支部の回覧、もしくは支店担当職員・窓口までお尋ねください。また無料相談会以外のご相談も随時受付しております。

※組合員のみご利用いただけます。
なお、無料相談の中で、弁護士費用等が発生する場合は、事前にご案内いたしますので、安心してご利用ください。

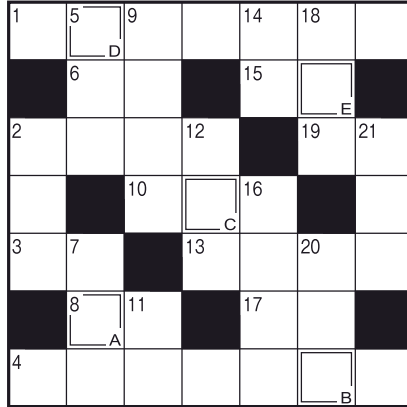


クロスワードパズル

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

- ② 在校生の送辞に対する卒業生の返事
- ⑤ 15日間ある大相撲なら8日目
- ⑦ ケーキを焼く前にオープンを一した
- ⑨ 大学——に向けて受験勉強しています
- ⑪ 日によって値段が変わるメニューにはこう書かれます
- ⑫ 宇野重吉と寺尾聰、渡辺謙と杏
- ⑭ 国民の三大——は教育・勤労・納税です
- ⑯ 食材をいぶして作ります
- ⑰ 石原裕次郎のヒット曲「——よ今夜も有難う」
- ⑲ 豚カツの衣の一番外側
- ⑳ 永世中立国として有名。首都はベルン



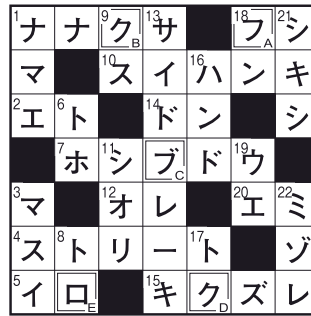
出題○ニコリ

【解き方】

普通のクロスワードの要領で全部を解いてください。次に A→E の二重マスの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

ヨコのカギ

- ① お内裏さま、五人ばやしといえ
- ② 胸びれを広げて滑空します
- ③ ——学生、修道——
- ④ ラディッシュとも呼ばれます
- ⑥ 水を多めに入れて炊いた米
- ⑧ ドライバーで締め付けます
- ⑩ とっくりを持ってお——した
- ⑬ 円を描くときに使う文房具
- ⑮ 大、小、裸から連想される穀物は
- ⑰ 定規を使うとききれいに引けます
- ⑲ クルミやドングリが似合う小動物



「いっぷく」1月号の答え
「フクブクロ」

正解者の中から
抽選で10名の方に
図書カードを
プレゼント!

おたより募集中!

おたよりや、イラスト(絵手紙)を募集中です。クイズと同じあて先まで、お送りください。お待ちしております。



締め切りは
3月末日

解答は「いっぷく」5月号

プレゼントの応募方法

- (1) 郵便はがきに、【○クイズの答え○住所○氏名○年齢○電話番号○ご意見・ご感想】をお書きください。
- (2) 〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24
JA京都市 本店総務部「いっぷく」係まで、お送りください。
※応募いただきました皆さまの個人情報、当選者のプレゼント発送のために利用させていただきます。

お便り紹介

山科区 K.Kさん

紙面がわかりやすく熟読しました。おひつふごなど懐かしく思い出ことができました。

右京区 中谷公子さん

足腰が元気なうちに「伏見稲荷大社千本鳥居」をくぐって奥之院まで登ってみたいです。

北区 O.Hさん

昨年4月より完全に就農し、日々農業に頑張っています。JAを頼りにしています。よろしく。

甲 慰

中村 洋氏(山科南部支部理事)

平成30年1月8日ご逝去されました。ここに生前のご功労を謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

▶ 3・4月の行事予定

3月

- 3日(土) 第5回クリーンウォーク【嵯峨野】
- 7日(水) 農産物品評会褒賞授与式、青壮年部通常総会【本店】
- 9日(金) 女性のつどいと家の光大会【本店】
- 24日(土) 住宅ローン相談会【KTV五条展示場】

4月

- 14日(土) 平成30年度進発式・平成29年度事業表彰
- 19日(木) 青壮年部地区役員会議
- 20日(金) 女性部地区役員会議

※予定ですので、日程が変更となる場合があります

●おわび 誌面の都合により、今号は「今月の占い」をお休みさせていただきます。



「しりしり」とは千切り
という意味の沖縄の方言。
人参が苦手な方でも
食べやすい料理です。



人参しりしり

お弁当に入れると彩りがきれい

●材料（2人分）

人参…………… 1本
ツナ缶（油をきっておく）…………… 1缶
溶き卵…………… 2個分
めんつゆ（3倍濃縮）…………… 小さじ2½

サラダ油…………… 大さじ1
白ごま…………… 少々
ネギ（小口切り）…………… 少々

●作り方

- ①皮をむいた人参を千切りにする。（千切り用スライサーを使うと綺麗で簡単です）
- ②フライパンに油を入れ、人参に油がなじむようにさっと炒め、蓋をして3分ほど蒸し焼きにする。
- ③人参が少ししんなりしたら、ツナを入れて炒める。
- ④人参とツナが混ざったら、めんつゆを入れ混ぜる。
- ⑤溶き卵を回し入れ、卵が少し固まってきたらほぐすように全体を混ぜ合わせ、白ごまとネギをかけて完成。

季節の野菜～人参～



β - カロテンが非常に多く含まれた野菜

家の光

ご購読を
おすすめ
します

暮らしに役立つ連載記事
(2017年12月号～)

- クイズで学ぶ JA基本の「き」
- OH! 農! 熱血ハイスクール
- 楽しい活動見つけよう! プレミズnavi
- 1日1分でOK! 朝イチ顔ヨガ
- 石原新菜先生の未病クリニック
- エコーブマーク品でミニミニおやつ

人・J・A・地 域 が 元 氣
家の光

定価(税込) ●普通月号 617円
●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円
●家計簿付き12月号 1,008円

お申し込みは
お近くのJAへ

JAグループ 家の光協会 TEL 03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>



さまざまなテーマを
掘り下げて紹介する
別冊付録



年6回付きます

いっぷく

-Vol.246- 2018.3
平成30年3月1日発行

編集・発行/JA京都市(京都市農業協同組合)総務部総合企画課
〒615-0046 京都市右京区西院西溝崎町24 TEL (075) 314-0898

<http://www.ja-kyotocity.or.jp/>

